

2024年12月2日

## 2024年度「酪総研シンポジウム」開催のご案内

雪印メグミルク株式会社  
酪農総合研究所  
所長 戸邊 誠司

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当研究所の事業推進に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、酪農総合研究所では、酪農乳業をめぐる諸問題をテーマに取り上げ、皆様と情報共有を図るとともに、私どもの研究内容及び諸活動について多くの方々に理解を深めていただき、その普及を図ることを目的に「酪総研シンポジウム」を開催しております。

本年度は実会場開催とWEB配信と致します。多くの皆様にご活用いただけますよう準備を進めてまいりますので、ご多忙と存じますが参加を賜りたく、下記の通りご案内申し上げます。

敬 具

### 記

1. テーマ 「今こそ飼料の国産化を！PARTⅢ ～次の一手を考える～」

2. 目的 酪農乳業においては、コロナ禍の影響で乳製品過剰在庫の解消が喫緊の課題となり、酪農乳業一体となって乳製品需要創出に係る出口対策等の取組みを進めてきました。しかし、円安の進行が止まらず、海外依存度が高い飼料・肥料等の資材価格の高騰が酪農経営を直撃し、離農が増加しています。不確実性が高まる海外情勢からの影響を緩和し、日本酪農の持続可能性を高めていくことが重要です。このような状況を踏まえ、酪総研シンポジウムは2022年度「今こそ飼料の国産化を！～それぞれの地域で出来ることを考える～」、2023年度「今こそ飼料の国産化を！PARTⅡ～飼料自給率向上に向けた課題とは～」をテーマに開催してきました。2024年度は引き続き「今こそ飼料の国産化を！PARTⅢ」として、待ったなしである自給飼料生産拡大へ向け、“次なる一手は何なのか”を考え、北海道、都府県という地域を超えて、飼料自給率拡大を如何に実践していくのかを更に深掘りしていくこととしたいと考えております。

3. 開催日時 2025年1月30日（木）13：00～17：00（実開催会場の受付開始12：15～）

4. 内 容 講演1 「トウモロコシ生産へのあくなき挑戦  
～美野里酪農協コントラクター事業の取り組み～  
美野里酪農業協同組合（茨城県小美玉市） 総務部長 潮田 寛見 氏  
利用・生産指導係長 野村 英貴 氏

講演2「チモシー—辺倒からの転換が今こそ必要

～ヨーロッパに学ぶ具体的手法～

ホクレン農業協同組合連合会酪農畜産事業本部畜産生産部

技監 岩淵 慶 氏

講演3「温暖化に対応する自給飼料生産技術」

雪印種苗株式会社事業本部トータルサポート室

担当部長 佐藤 尚親 氏

総合討議 座長 帯広畜産大学生命食料科学研究部門 教授 花田 正明 氏

パネリスト 講演者 4 名

5. 参加料 無料

6. 参加方法 実開催会場もしくはWEB参加を選択し申し込んでください。

①実会場：TKP札幌駅（北口）カンファレンスセンター

〒060-0807 札幌市北区北7条西2丁目9ベルヴュオフィス札幌3階

②WEB配信：Zoom使用

ただし、実開催会場は収容人数が限られますので、申込多数の場合はWEB参加への変更をお願いする可能性があります。

7. 参加申込 申込方法（参加には事前申し込みが必要です）

下記（ここをクリックして下さい）もしくはQRコードから参加フォームを開き必要事項を記入し登録して下さい。

[ここをクリックしてください](#)

（申込フォームが開きます）



後日、参加申込フォームに記載されたメールアドレスに、視聴用 URL 等を連絡致します。

8 申込締切 2025年1月15日（水）までにお申し込み下さい。

9. その他 ご連絡いただきました個人情報は本件のみに使用致します。

ご不明な点は雪印メグミルク株式会社酪農総合研究所 鶴尾まで問合せ願います。

(e-mail : masanori-tsuruo@meg-snow.com TEL : 011-704-2131)

以上